学校番号	3019

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	介護実習	単位数	５単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材（介護実習日誌、実習振り返りシート、介護計画）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

校内の各福祉科目を通じて学んだ介護知識・介護技術を基礎として、実際の介護現場で介護職員の指導のもと利用者にとってよりよい介護方法について学んでいきます。

①特別養護老人ホームなどの社会福祉施設での実習に対して、主体的に参加し、職員の方から利用者の方一人ひとりに応じた介護技術を積極的に学び、実践しましょう。

②国家資格である介護福祉士の受験資格を取得するために必要な科目です。

③介護福祉士の合格をめざして主体的に学習を行い、単に知識を身に付けるだけではなく、実践的で体験的な学習活動で得た知識や技術を活用して、介護現場の状況に応じた判断力や実践力を身に付けましょう。

④６月に１０日間、７月に１０日間の集中授業となります。（１学期・２学期）

⑤実習事後の書類回収の関係のため、６月実習は１学期、７月実習は２学期に評価します。

2　学習の到達目標

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、根拠に基づいた介護及び支援を実践するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目標とします。

【知識および技術】

介護及び支援の実践について体系的・系統的に知識を理解するとともに、関連する技術を身に付けます。

【思考力、判断力、表現力等】

介護及び支援の実践に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養います。

【学びに向かう力、人間性等】

健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、介護及び支援の適切な実践に主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	介護及び支援の実践について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	介護及び支援の実践に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。	健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、介護及び支援の適切な実践に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	Ⅰ 施設実習(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設10日間)	Ⅰ 施設実習（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、6月１０日間） １　介護従事者としての身だしなみ・言葉遣いなどのマナーについて	a:介護従事者としてふさわしい身だしなみ、言葉遣いなどのマナーについて理解し実践できる。 c:職員の方や利用者に対して、挨拶や敬語を用いたコミュニケーションを主体的に図ろうとしている。	介護実習チェックシート		介護実習チェックシート
		２　施設の概要や生活支援目標・理念について	a:実習施設の概要や生活支援目標・理念について理解している。 b:実習施設の概要や生活支援目標・理念について理解を深め、工夫している点や重要視している点を考察している。		実習日誌	介護実習チェックシート
		3 施設の日課について	a:施設の日課について理解している。 b:施設の日課をふまえて、次の行動を考えて実践できる。 c:施設の日課について、興味や関心を持ち、5分前行動を心がけている。	実習日誌		介護実習チェックシート
		4 介護福祉士の役割について	a:介護福祉士の役割について理解している。 b:介護現場での見学を通じて、介護福祉士の役割について考察し、表現することができる。 c:介護福祉士の仕事について興味・関心を持って主体的に質問し、介護福祉士の役割について探究しようとしている。	介護実習チェックシート	実習日誌	介護実習チェックシート

		5 利用者とのコミュニケーションについて	a:・高齢者の趣味や関心に応じた話題について理解している。 ・様々な介護職員の基礎的なコミュニケーション技法を見学し、適切に活用している。 b:利用者の気持ちを考察し、工夫してコミュニケーションを図ろうとしている。 c:利用者とのコミュニケーションを主体的に図り、利用者一人ひとりに応じたよりよいコミュニケーション方法について探究しようとしている。	介護実習チェックシート	実習日誌 介護実習チェックシート	振り返りシート
		6 利用者の人権やプライバシーを尊重した介護について	a:・利用者の人権やプライバシーとは具体的にどのようなものかを理解している。 ・介護職員による利用者の人権やプライバシーを尊重した技能を見学し、適切に活用している。 b:利用者の人権やプライバシーを尊重した介護について考察することができる。 c:利用者と主体的に関わり、人権やプライバシーを尊重した介護について探究しようとしている。	介護実習チェックシート	実習日誌 介護実習チェックシート	振り返りシート
		7 介護技術の見学・実践について	a:・特別養護老人ホーム等での基本的な介護（入浴・食事・移動介助）の目的について理解できている。 ・様々な介護職員の利用者にとって安全・安楽な介護技術を見学し、適切に活用している。 b:介護職員が実践している介護技術について、「なぜ」という視点を持って考察することができる。 c:介護職員の介護技術について主体的に見学や実践を行い、わからない点は質問し、探究しようとしている。	実技テスト	介護実習チェックシート	介護実習チェックシート

		8 利用者の情報収集の図り方	a:・コミュニケーションや観察、ケア記録など情報収集の方法を理解している。 ・実習の様々な場面で利用者に関する情報を収集し、適切に選択し、活用している。 b:担当利用者の気持ちを考察し、工夫して情報収集を図ろうとしている。 c:担当利用者に興味や関心を持って情報収集を行い、よりよい介護に向けて探究しようとしている。	介護実習チェックシート	実習日誌	介護実習チェックシート
		9 記録の仕方～実習日誌～	a:・誤字・脱字がなく、実習中の経験や学びが記入できている。 ・実習の様々な場面で利用者に関する情報を収集し、適切に選択し、活用している。 b:介護職員が実践している介護技術について、「なぜ」という視点を持って考察することができる。 c:一日の活動を振り返って、最後の行まで記録し、自らの学習内容について探究しようとしている。	実習日誌	介護実習チェックシート	実習日誌
		10 中間カンファレンス	a:・特別養護老人ホーム等での基本的な介護（入浴・食事・移動介助）の目的や意義について理解できている。 ・特別養護老人ホーム等の１週目の実習を通じて、目標としていた介護技術を身に付け、その介護の根拠を説明できる。 b:特別養護老人ホーム等の１週目の実習を通じて、介護技術について「なぜ」という視点を持って考察し、表現することができる。 c:１週目の実習の様子を振り返り、介護職員のアドバイスを取り入れた実習を主体的に実践しようとしている。	実習日誌	介護実習チェックシート	介護実習チェックシート

		11 最終カンファレンス	a:・特別養護老人ホーム等での基本的な介護（入浴・食事・移動介助）の目的や意義について理解できている。 ・特別養護老人ホーム等の 10 日間実習を通じて、目標としていた介護技術を身に付け、その介護の根拠を説明できる。 b:特別養護老人ホーム等の 10 日間の実習を通じて、介護技術について「なぜ」という視点を持って考察し、表現することができる。 c:カンファレンスに参加された介護職員のアドバイスを活かして、次回の実習に向けてよりよい介護について探究しようとしている。	介護実習チェックシート	振り返りシート	観察
2学期	Ⅱ 施設実習（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設１０日間）	Ⅱ 施設実習（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、７月１０日間） １ 介護従事者としての身だしなみ・言葉遣いなどのマナーについて	a:介護従事者としてふさわしい身だしなみ、言葉遣いなどのマナーについて理解し実践できる。 c:職員の方や利用者の方に対して、挨拶や敬語を用いたコミュニケーションを主体的に図ろうとしている。	介護実習チェックシート		介護実習チェックシート
		2 介護福祉士の役割について	a:介護福祉士の役割について理解している。 b:介護現場での見学を通じて、介護福祉士の役割について考察し、表現することができる。 c:介護福祉士の仕事について興味・関心を持って主体的に質問し、介護福祉士の役割について探究しようとしている。	介護実習チェックシート	実習日誌	介護実習チェックシート
		3 多職種連携について	a:介護現場における多職種連携の重要性について理解している。 b:利用者の方を 24 時間 365 日支えるためのチームケアについて考察し、表現することができる。 c:介護現場で働いている専門職について興味・関心を持ち、特別養護老人ホーム等におけるチームケアについて探究しようとしている。	介護実習チェックシート	実習日誌	介護実習チェックシート

		4 利用者とのコミュニケーションについて	a:・高齢者の趣味や関心に応じた話題について理解している。 ・様々な介護職員の基礎的なコミュニケーション技法を見学し、適切に活用している。 b:利用者の気持ちを考察し、工夫してコミュニケーションを図ろうとしている。 c:利用者とのコミュニケーションを主体的に図り、利用者一人ひとりに応じたよりよいコミュニケーション方法について探究しようとしている。	介護実習チェックシート	実習日誌 介護実習チェックシート	振り返りシート
		5 利用者の人権やプライバシーを尊重した介護について	a:・利用者の人権やプライバシーとは具体的にどのようなものかを理解している。 ・介護職員による利用者の人権やプライバシーを尊重した技能を見学し、適切に活用している。 b:利用者の人権やプライバシーを尊重した介護について考察することができる。 c:利用者と主体的に関わり、人権やプライバシーを尊重した介護について探究しようとしている。	介護実習チェックシート	実習日誌 介護知識・技術チェックシート	振り返りシート
		6 介護技術の見学・実践について	a:・特別養護老人ホーム等での基本的な介護（入浴・食事・移動介助）の目的について理解できている。 ・様々な介護職員の利用者にとって安全・安楽な介護技術を見学し、適切に活用している。 b:介護職員が実践している介護技術について、「なぜ」という視点を持って考察することができる。 c:介護職員の介護技術について主体的に見学や実践を行い、わからない点は質問し、探究しようとしている。	実技テスト	介護実習チェックシート	介護実習チェックシート

		7 利用者の情報収集の図り方	a:・コミュニケーションや観察、ケア記録など情報収集の方法を理解している。 ・実習の様々な場面で利用者に関する情報を収集し、適切に選択し、活用している。 b:担当利用者の気持ちを考察し、工夫して情報収集を図ろうとしている。 c:担当利用者に興味や関心を持って情報収集を行い、よりよい介護に向けて探究しようとしている。	介護知識・技術チェックシート	実習日誌	介護実習チェックシート
		8 担当利用者についてのケアプラン作成	a:・実習の様々な場面で利用者に関する情報を収集し、よりよいケアプラン作成に向けて適切に選択し、活用できている。 ・利用者のニーズをふまえたケアプランの作成過程と内容を理解できている。 b:担当利用者のニーズを考察し、工夫してケアプラン作成を図ることができる。 c:担当利用者の興味や関心を持ち、よりよいケアプラン作成に向けて探究しようとしている。	介護実習チェックシート 介護計画表	実習日誌 介護計画表	介護実習チェックシート
		9 記録の仕方～実習日誌～	a:・誤字・脱字がなく、実習中の経験や学びが記入できている。 ・実習の様々な場面で利用者に関する情報を収集し、適切に選択し、活用している。 b:介護職員が実践している介護技術について、「なぜ」という視点を持って考察することができる。 c:１日の活動を振り返って、最後の行まで記録し、自らの学習内容について探究しようとしている。	実習日誌	介護実習チェックシート	実習日誌
		10 中間カンファレンス	a:・特別養護老人ホーム等での基本的な介護（入浴・食事・移動介助）の目的や意義について理解できている。 ・特別養護老人ホーム等の１週目の実習を通じて、目標としてい	実習日誌	介護実習チェックシート	実習日誌

			た介護技術を身に付け、その介護の根拠を説明できる。 b:特別養護老人ホーム等の１週目の実習を通じて、介護技術について「なぜ」という視点を持って考察し、表現することができる。 c:１週目の実習の様子を振り返り、介護職員のアドバイスを取り入れた実習を主体的に実践しようとしている。			
		11 最終カンファレンス	a:・特別養護老人ホーム等での基本的な介護（入浴・食事・移動介助）の目的や意義について理解できている。 ・特別養護老人ホーム等の 10 日間実習を通じて、目標としていた介護技術を身に付け、その介護の根拠を説明できる。 b:特別養護老人ホーム等の 10 日間の実習を通じて、介護技術について「なぜ」という視点を持って考察し、表現することができる。 c:カンファレンスに参加された介護職員のアドバイスを活かして、求められる介護福祉士像を探究することができる。	介護実習チェックシート	振り返りシート 発表	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度